

2024年11月3日

JCOM株式会社

株式会社囲碁将棋チャンネル

「第13回 J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会」開催 全国優勝は関西地区出身の木村 橙哉さん(15歳) ～全国で約1,000名が参加！子ども棋士の頂点が決定！～



<決勝戦>

左:準優勝 西 彩之介さん/右:優勝 木村 橙哉さん



<表彰式>

左から:ゲスト棋士 瀬ヶ口 笑保人四段/準優勝 西 彩之介さん/
優勝 木村 橙哉さん/審判長 渡辺 明 九段/香川 愛生 女流四段

JCOM 株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)、株式会社囲碁将棋チャンネル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:倉元 健児)、公益社団法人日本将棋連盟(東京都渋谷区、会長:羽生善治九段)は、人気漫画『3月のライオン』(白泉社刊)とコラボレーションし、小中学生を対象とした将棋大会「第13回 J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会」の全国大会を、2024年11月2日(土)に将棋会館(東京)で開催しました。

「J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会」は、小中学生に将棋の楽しさを広めるとともに、将来の棋士を目指す子どもたちの登竜門となることを願って2012年から開催しており、大会参加者からプロ棋士も輩出しています。本大会は小中学生が混在して対戦する点が特色であり、学年の垣根なく子どもたちが切磋琢磨する場となっています。

本年は、2024年7月から全国7都市で地区大会を開催し、約864名の子ども棋士が参加し、各地区大会の代表16名が全国大会に出場。決勝戦では、関西地区出身の木村 橙哉さん(中学3年)が熱戦を制し、優勝を飾りました。

木村さんには、本大会共催の公益社団法人日本将棋連盟より「子どもへの将棋普及」の取り組みの一環として、優勝記念として三段の正式免状が贈呈されました。

決勝戦の様子は2025年2月8日(土)20時より「囲碁・将棋チャンネル(J:COM TV 700ch)」、同月にJ:COMのコミュニティチャンネル「J:テレ」(J:COM テレビ)で放送します。

J:COMと囲碁・将棋チャンネルでは、これからも「J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会」を通じて次世代を担う若者たちの挑戦を支援するとともに、大会の運営・放送を通じて将棋の普及に貢献してまいります。

〈優勝者 木村 橙哉さん(中学3年生)のコメント〉

優勝できとても嬉しいですが、今日はいつも通り将棋の勉強をして挑みました。試合中は、冷静を心がけ堅実な試合運びを意識しました。友達も応援してくれていたのでも、友達に報告したいです。将棋を続けることで、将棋以外にも集中力を生かすことができていると思います。これからも将棋を続けて強くなりたいと思います。

〈審判長 渡辺 明九段 コメント〉

レベルの高い大会で、出場した16人遜色のない戦いでした。将棋は、覚えることも多くて、上達のスピードも人それぞれであるが、「学ぶ力」・「理論的に物事を見る力」が付き、将棋以外においても人生を豊かにすることができると思います。将棋の結果だけを求めるのではなく、一人ひとりの目標に向かってがんばってほしいです。



全国大会出場者



決勝戦の大盤解説の様様

「J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会」(主催:JCOM株式会社、株式会社囲碁将棋チャンネル/共催:公益社団法人日本将棋連盟/協力:白泉社)は、小中学生に将棋の楽しさを知ってもらうとともに、将来の棋士を目指す小中学生の登竜門となる大会を目指して、2012年にスタートしました。今年で13回目を迎えます。

大会名	「第13回J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会」
クラス	全国クラス: 上級者～有段者レベルの参加者によるトーナメント形式の将棋大会 各地区大会の成績上位者が全国大会に進出 交流クラス:将棋を楽しく指すクラス(地方大会の入賞者には大会ごとに賞品進呈)
地区大会	2024年7月21日(日)／北海道大会(北海道札幌市) 2024年7月27日(土)／東北大会(宮城県仙台市) 2024年8月12日(月)／九州大会(福岡県福岡市) 2024年8月24日(土)／関西大会(大阪府高槻市) 2024年9月16日(月)／関東大会(東京都港区) 2024年9月23日(月)／中国大会(広島県広島市) 2024年10月14日(月)／東海大会(愛知県名古屋市)
全国大会	2024年11月2日(土) 会場:東京・将棋会館
特設サイト	https://www2.myjcom.jp/special/user/event/kids-shogi/
アーカイブページ	過去の大会記録や、全国大会決勝戦の棋譜、全国大会特番映像などが確認できるアーカイブページを公開しています。是非ご覧ください。 https://www.jcom.co.jp/corporate/sustainability/community/shogi/

〈放送概要〉 ※内容は予告なく変更になる場合がございます。

番組名	『第13回 J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会』
放送予定①	2025年2月8日(土) 20:00～(予定) 「囲碁・将棋チャンネル」(J:COM TV700ch)
放送予定②	2025年2月放送予定 チャンネル名:「J:テレ」 「J:COM」の有料サービスの加入・未加入を問わず、「J:COM」のネットワークが接続されている建物にお住まいであれば、無料でご視聴いただけます。 《チャンネル番号》 札幌・仙台・関東エリア:10ch、関西・福岡・北九州エリア:12ch、下関エリア:111ch、 熊本エリア:11ch ※大分ケーブルテレコムエリアでは、ご視聴いただけません ※視聴可能エリアの確認 https://www.jcom.co.jp/area_search/
詳細ページ	https://www2.myjcom.jp/special/user/event/kids-shogi/

JCOM株式会社について www.jcom.co.jp/

JCOM株式会社(ブランド名J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約572万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電気、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,338万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2024年9月末現在の数字です。

囲碁・将棋チャンネルについて <https://www.igoshogi.net/>

1990年8月2日設立、J:COM、ケーブルテレビ、スカパー！、ひかりTVで視聴できる囲碁と将棋の専門チャンネル。囲碁・竜星戦、将棋・銀河戦の対局を中心に、棋譜解説番組や講座、棋力認定番組など、24時間365日放送している、日本で唯一の専門チャンネルです。

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」 サブマテリアリティ:「次世代のチャレンジ支援」



私たちは企業理念を実現するための大切な価値観に「CHALLENGE(挑戦)」を掲げています。未来を担う次世代の教育・文化・スポーツなど多岐に渡る分野での挑戦を支援し、地域社会の活性化に貢献していきます。